

自分事として
考える沖縄戦

沖縄戦から79年

慰霊の日統一LHR&平和資料展

6月12日慰霊の日に向けた統一LHRで「戦争体験者ではない私が伝えたいこと～元学徒への聞き取りを通して～」のタイトルで一中学徒隊資料展示室解説員の**大田光**さんをお招きして講演会を開催しました。各クラスの図書委員が参加するPC室での講演を教室に配信するハイブリッドの講演会です。大田さんは、大阪府ご出身で、現在の首里高校の前身である「県立一中の学徒隊資料展示室」で解説員としてご活躍されています。北谷高校生と同じ年代の男子学徒隊がどのように戦争にかり出されて、戦中どのように生き、そして亡くなっていったか、学徒隊ひとりひとりの人生を語ってくれました。特に一中学徒隊で北谷出身の**仲泊さん**と**上間さん**というお二人の方については、生い立ちや

お礼の言葉 **崎山ジュナ夏音さん**

性格、人生についてもお話して頂きました。北谷高校生は今の自分と重ね合わせながら聞いてくれたと思います。講演会の運営は図書委員が担当しました。司会進行は図書副委員長の3年生**山城さくらさん**(北谷中)、2年生**元田金太郎さん**(北谷中)、お礼の言葉を図書委員長3年生**崎山ジュナ夏音さん**(嘉手納中)が述べてくれました。また図書室では講演会とコラボした平和資料展が同時開催されています。テーマは「沖縄戦における学徒隊」、図書委員が中心と



なって企画しました。図書室前の題字は1年生**金城結女さん**(真志喜中)が見事に書き上げました。沖縄戦を特集した新聞記事を使って作成！センスが光ります。まだ展示を見ていないみなさんはぜひ図書室に足を運んで下さいね。

←金城結女さん作の題字

用紙は沖縄戦の記事を切り貼りしてあります



平和資料展 図書室で開催中です！



暑い夏をありがとう！高校野球選手権大会

梅雨も明けた6月22日夏の甲子園をかけた選抜大会の1回戦が行われました。北谷高校は県内屈指の強豪校、あの元メジャーシーガーイチロー選手の指導を受けたこともある宮古高校と対戦しました。残念ながら「勝利」とはいきませんでした。唯一の3年生でキャプテンの**大兼晃弥さん**(北谷中)を中心にチームの結束力で健闘しました。大兼さんはQAB「めざせ甲子園」でも特集されています。大兼さんの野球の支えになっているのはおじい様だそうです。おじい様は大兼さんが小学校4年

Small Talk

「コンプチャ」って知ってますか？(「昆布のお茶」じゃないよ)私は最近コンプチャ作りにはまっています。コンプチャは紅茶等に砂糖を加え、微生物を発生させて作る発酵飲料です。一次、二次と発酵させていきますが発酵の力って凄い！発酵途中で容器のガラス瓶が大爆発。大惨事とともに自然のエネルギーを感じたのでした



野球部激励式

の頃から毎回試合を応援してスコアをつけてくれているそうです。その試合数何と180試合以上！同級生がいなくて辛かった時も野球部の後輩や家族に支えられて大好きな野球を続けることができた大兼さんは話していました。最後で最高の試合になったことと思います。良く頑張った！

